

(表)は、地球の誕生から現在までのできごとである①～⑧を、年代と地質時代の順にまとめたものです。これについて、次の問いに答えなさい。

年代	地質時代	生物の変化や地球の環境変化
X億年前		①地球の誕生
35億年前	先カンブリア代	②最初の生物の出現
6億年前		③光合成をする最初の生物の出現
2億年前	A	④オゾン層の形成 ⑤シダなどの大森林の出現
7千万年前	B	⑥キョウリュウの繁栄
	C	⑦人類の出現 ⑧現在

表

(1) 地球の誕生は、現在からおよそ何億年前ですか。(表)のXにあてはまる数字を小数第1位まで答えなさい。

(2) 地質時代A～Cにあてはまる言葉を答えなさい。

(3) (表)の③のように、光合成をする生物のはたらきによって、海中や地表にある気体が増えました。その気体とは何か答えなさい。

(4) (表)の④のオゾン層がつけられたことで、地球上ではどのような変化が起きましたか。簡単に説明しなさい。

(5) (図1)(図2)は化石で見られる生物ですが、A～Cのどの時代に栄えた生物ですか。記号で答えなさい。

(6) (表)の⑥のキョウリュウが栄えたところに現れ、そのあと栄えた生物として最もあてはまるものはどれですか。下から選び、記号で答えなさい。

- ア ホニュウ類 イ ハチュウ類 ウ 両生類 エ 魚類

(7) (表)の⑦の人類の出現について、人類の進化の順に正しく並んでいるものはどれですか。下から選び、記号で答えなさい。

- ア 旧人→猿人→原人→新人 イ 猿人→旧人→原人→新人
ウ 旧人→原人→猿人→新人 エ 猿人→原人→旧人→新人

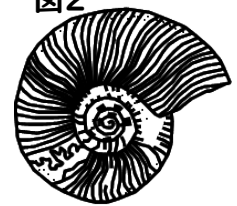
(8) 火を使い始めたと考えられているのはどれですか。下から選び、記号で答えなさい。

- ア 新人 イ 旧人 ウ 猿人 エ 原人

図1



図2



(9) 人類と他の動物とでは歩き方が大きく違います。その様子から、人類の歩き方は「完全な【 】歩行」といわれています。【 】にあてはまることばを漢字4字で答えなさい。

(1)	(2) A
(2) B	(2) C
(3)	
(4)	
(5) 図1	(5) 図2
(6)	(7)
(8)	(9)

- (1) 地球の誕生は今からおよそ45.5億年前といわれています。
- (2) 先カンブリア代に続くAが古生代、次のBが中生代、現在に至るCが新生代です。
- (3) 光合成によって増えた気体ですから、酸素です。
- (4) オゾン層ができたことにより、生物に有害な紫外線がオゾン層に吸収され、生物が地上で生活できるようになりました。
- (5) 図1はサンヨウチュウですから、古生代 (A)です。
図2はアンモナイトですから、中生代 (B) です。
- (6) キョウリュウの時代はハチュウ類が栄えていたと考えられています。その時期に最初のホニユウ類が現れ、現在の繁栄に至ります。
- (7) 最古の人類が猿人（アウストラロピテクス、ホモ＝ハビリスなど）で、次に原人（北京原人、ジャワ原人など）、次に旧人（ネアンデルタール人など）、最後に新人（クロマニヨン人など）です。
- (8) 火の使用の痕跡が見つかるのは原人です。二足歩行や道具の使用は猿人から見られません。
- (9) 人類の歩き方を「直立二足歩行」といいます。

(1) 45.5	(2) A 古生代
(2) B 中生代	(2) C 新生代
(3) 酸素	
(4) 生物に有害な紫外線がさえぎられ、生物が海中から地上に進出できるようになった	
(5) 図1 A	(5) 図2 B
(6) ア	(7) エ
(8) エ	(9) 直立二足